

平成30年度事業報告

(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

1 概要報告

わが国の景気は回復基調が続き、雇用情勢も緩やかな改善が進んでいるなかで、人口減少と高齢化が進み、労働力の不足が深刻な課題となってきました。

養父市においても、人口減少は加速度的に進行しており、働き手の不足などが要因で事業を縮小したり、店舗を閉めるといった状況も出ています。

また、企業では、労働力の不足を補うため定年制の見直しや年齢に関係なく継続して雇用するなど雇用形態の見直しを図る一方で、不足する労働力をシルバー人材センターに求めています。

シルバー人材センターは、設立以来、地域の高齢者に対して就業の機会を提供し、働くことを通じて生きがいを得るとともに、地域社会の活性化に貢献する組織として、その時々に対応しながら発展させてきました。

当センターでは、更なる発展をめざして、平成27年に策定しました中期事業計画“道しるべ”に沿って取り組みを進めており、その目標を達成するために努力をしているところです。会員の増、事業高の増、農業分野・福祉分野への新規事業の取り組み、会員の安全就業・適正就業、地域・都市部との連携と交流、そして組織・財政基盤の強化を図るため、養父市をはじめ関係機関・団体等の協力を得ながら活動を行っています。

新規の入会促進については、常時の入会説明会を開催するとともに、昨年に引き続きハローワークの協力を得て、毎月1回ハローワーク八鹿の会場で個別の入会相談会を開催し、入会・就業へと繋がるよう取り組みました。その成果がみられており、今後も継続した開催が求められます。

次に、新規事業として、地域就業機会創出・拡大事業を活用した“わくわく学ぶ農活事業”へ取り組み、空き農地を利用したオーナー制度で、都市部の人や団体に交流と農業体験などを提供して会員の新たな就業の機会の創出を図りました。

安全就業では「安全は全てに優先する」のスローガンのもと、会員へ継続的な安全就業への声かけやパトロールの取り組みを行い、事故発生件数を前年度7件からゼロへ減らすことができました。引き続き“事故ゼロ”への取り組みが求められます。

平成30年度の当センターの事業実績は、会員数452人(対前年比2.4%減)で、請負事業は、契約金額217,189千円(対前年比3.6%減)、派遣事業は、契

約金額 34,038 千円(対前年比 3.6%減)で、会員への配分金・会員賃金は、205,341 千円(対前年比 4.1%減)となりました。

以下、実施した事業内容について報告いたします。

2 事業実施状況

(1) 会員の拡大

センターの発展の基礎となる会員の拡大を重点課題ととらえ、新規会員を獲得するため、理事・班長会議や地域懇談会で会員に新規会員の獲得のための協力を求めるとともに、以下の新規会員の入会を促す取り組みを行いました。

- ① センター会報「匠」による市民への周知
- ② ホームページによる会員募集
- ③ 技能を必要とする職種の後継者の育成確保（講習会の開催 5 回）
- ④ ハローワーク八鹿との連携による就業相談会の開催（12 回開催）
- ⑤ 入会説明会（9 回開催、参加者 39 名）

年度	養父市総人口 (H30. 3. 31 現在)	60 歳以上人口 (H30. 3. 31 現在)	会員数		
			会員数	男性	女性
29	24, 044 名	10, 669 名	463 名	259 名	204 名
30	23, 510 名	10, 611 名	452 名	251 名	201 名
昨対比	△534 名	△58 名	△11 名	△8 名	△3 名

(2) 就業機会の確保・拡大

会員が長年培った経験や知識や技能を生かし、センターの更なる発展のため会員の拡大と同時に、会員への就業機会の確保と提供が重要であり、公共機関等に継続的な仕事の発注をお願いするなど就業開拓を行いました。

職群部会の事業実績

(単位：千円)

年度	植木剪定	運転	草刈	襖・障子	福祉
29	10, 040	27, 268	12, 651	1, 169	11, 508
30	9, 127	26, 334	11, 688	937	11, 440
昨対比	90.9 %	96.6 %	92.4 %	80.2 %	99.4 %

以下、就業機会拡大のために次の活動を行いました。

- ① 会報「匠」の発行によるシルバー事業の紹介
8月・1月 年2回発行
- ② PRパンフレットの配布
一般就業先・派遣事業先へPRチラシの配布
- ③ ボランティア活動
市内3地域において実施

月 日	内 容	参加者数
7月21日	養父地域：養父地域局周辺除草	34名
7月21日	関宮地域：関宮地域局周辺除草	15名
8月10・17日	大屋地域：大屋地域局周辺除草 おおやの郷ゆかた祭り準備	34名

※八鹿地域は、7月に予定していましたが豪雨により中止しました。

- ④ イベントへの参加
養父市内のイベントに積極的に参加してセンターの活動をPR
- ⑤ センターホームページの活用
当センターの情報をホームページにて紹介

(3) 女性会員の増強と就業機会の拡大事業

- ① 笑い与健康お届け隊事業
養父市と連携して「フレイル予防（虚弱の先送り）」を目標に、会員が「笑い与健康お届け隊」の隊員となり、各地域に出向き高齢者を対象にフレイル予防教室を行っています。事業実施にあたり、会員となって活動を希望する女性会員が増えています。
隊員数 41名(第1～6期生) 会員就業延人日数 826人日
- ② 女性会員にふさわしい地域に密着した就業
新総合事業訪問型サービス
利用者 8件、会員就業延人日数 288人日
- ③ まんど市の運営
関宮農村交流ターミナル“万灯の湯”で、休止していた食堂と直売所を“まんど市”として営業を再開して、女性会員の就業機会の拡大に努めました。
会員就業実人員 15人 就業延人日数 1,636人日
- ④ 手芸品の作成等、魅力ある諸活動

⑤ ボランティア活動

(異世代交流)

- ・八鹿高等学校家庭科部 (手作りおもちゃの指導 会員 3 名参加)
- ・公立八鹿病院看護専門学校 (老年看護援助授業 会員 4 名参加)

(4) 地域就業機会創出・拡大事業

この事業は、センターと市と国の補助事業として地方公共団体や商工団体等の関係機関と連携して取り組む中で、高齢者の新たな就業機会を創出し、さまざまな分野で地域の活性化を図るものです。

平成 30 年度は次の 5 事業に取り組みました。

① 養父市特産品販売拡大事業

市内の耕作放棄地等 30,762 m²の農地を借り受け、会員就業の場として商標登録した「温石米」、「やぶ米」を栽培、野菜についても有機にこだわった栽培をして販売しました。

また、会員が栽培した農産物に加えて農業特区事業所の商品など「オールやぶ」の商品を都市部センター等へ定期的に販売しました。

区 分	販 売 先	回 数
シルバー関係	門真、伊丹、宝塚、芦屋、西宮、明石	28 回
イベント関連	大阪府高齢者大学、明石、西宮、芦屋	5 回
民間関係	大阪府高齢者大学、民間企業 2 社	10 回

② わくわく学ぶ農活事業

都市部の農業に関心がある個人や団体等に空き農地を利用したオーナー制度を導入して、養父市で交流と農業体験を提供しました。利用者に農作物の栽培管理や専門的な技術を指導するなど、新たな就業の機会の創出を図りました。

利用者(団体)数：13 名(団体)、利用面積：795 m²

③ 養父市へUターン・孫ターン・結う会いターン事業 (孫・友活)

人口減少が進む養父市において、都市部に住む孫世代に着目し、近い将来、養父市への孫世代のU・Iターンを促すために、体験を通して好印象を持たせ、U・Iターンにつなぐ“孫ターン”事業に取り組みました。また、シルバー会員が、異性の友達づくりのきっかけをおせっかいして、友達としての出会いから結婚に繋がるよう“結う会いターン”事業として「友活」に取り組み、少しでも養父市に住む人を増やしていこ

うとする事業を行いました。

区 分	開催回数	参加者数	内 容
孫ターン	3回	72名	魚のつかみ取り・雪遊び 野菜収穫体験
結う会(友活)	2回	24名	ひと足お先のハッピークリスマス お寿司巻いて PARTY

④ 福祉の受けてから地域の担い手へ事業（福祉）

健康で安心して暮らせるまちをめざし、養父市と連携してフレイル予防（虚弱の先送り）事業「毎日元気にクラス」に取り組んでいます。

会員に“笑いと健康お届け隊”と名付け、養父市内に出向き、各地区週1回1時間程度の教室で、健康につながる「運動」「栄養」「社会」プログラムを伝えています。参加者や会員がともに元気で明るく楽しい毎日を送れるようにと事業を行いました。

【笑いと健康お届け隊の活動】

年度	開 催 地 区	参加者数	会員数
28	筏・福定・青山・中米地・椿色・宮町 堀畑・森・小山・寄宮・大塚 大藪・蔵垣	3,192名	752名
29	宿南自治協・下小田・石原・中央 上網場・轟・能座・馬瀬・野谷・中村 鉄屋米地・口米地	2,537名	645名
30	関宮・栗ノ下・九鹿・奥米地・樽見 吉井・大森・高中・養父市場・諏訪町 駅前	3,521名	737名

【フォローアップ】

年度	開 催 地 区	参加者数	会員数
28	国木・京口・三宅・長野	38名	7名
29	福定・奥三谷口三谷・宮町・寄宮・蔵垣 森・万久里・安井・上網場・轟・石原 中央・宿南自治協・国木・京口・下小田	171名	28名
30	福定・野谷・能座・大谷・椿色・大藪 国木・京口・中米地・馬瀬・小山 下小田・森	153名	24名

【体力測定】

年度	開催地区	会員数
30	三宅・蔵垣・宿南自治協・長野・宮町・下小田 石原・中央・上網場・朝倉・宮本・国木・下八木 大谷・福定・京口・椿色・筏・大藪・中米地・宮垣 青山・安井・旭町・万久里・中村・小山・大塚 野谷・能座・馬瀬・寄宮・鉄屋米地・口米地	65名

【研修会等】

月日	内容	参加者数
4月27日	前期寸劇研修	15名
7月26日	スキルアップ研修会 1～5期生	23名
2月15日	スキルアップ研修会 1～5期生	28名
2月7日～3月7日 の内5日	「笑い与健康お届け隊」 第6期生養成研修	52名
3月7日	寸劇研修（6期生養成・交流会）	5名

※紙芝居「認知症」家族の支援・フレイル予防カルタ（29年度より貸出）

⑤ 農村交流ターミナル「万灯の湯」再生事業（まんど市）

関宮農村交流ターミナル“万灯の湯”で、休止していた食堂と直売所を当センターが営業を再開して、シルバー会員が栽培した農産物を食堂の食材として使用し、健康を意識したメニューを来客者に提供しながら、女性会員の就業機会の拡大に努めました。

また、「笑い与健康お届け隊」教室が終了した地区のフォローアップに当施設を利用したり、都市部センターとの交流イベントを開催するなど利用者増を図りました。

経営については、当施設は温泉施設ということもあり、冬場のスキーシーズンは、多くの来客者があり黒字の収益を上げることができました。

しかし、春から秋にかけての閑散期には、施設管理者が営業日を縮小したことも影響して思うような収益を上げることはできず、今後に課題を残すこととなりました。

実績数 平成30年4月～平成31年3月

まんど市来店者数	5,748人
就業実人員	15人
就業延人日	1,636人日

(5) 独自事業（手芸品）

月に2回、女性会員相互の交流を深めながら、独自事業として手芸品づくり活動をしています。手芸品のリフォームも含め、作った手芸品を「まんど市」や各地で開催されるイベントに出品して販売しました。会員の丁寧な作品が好評を得ています。

(6) 有料職業紹介事業

公益社団法人兵庫県シルバー人材センター協会が実施する有料職業紹介事業の実施事務所として、高年齢者の就業に適した臨時的かつ短期的又はその他の軽易な業務に係る雇用を希望する高年齢者に職業紹介事業を行いました。この事業は、協会と緊密な連携を図りながら、高年齢者の多様な働き方の選択肢として実施したものです。

(7) 労働者派遣事業（シルバー派遣事業）

公益社団法人兵庫県シルバー人材センター協会が実施する労働者派遣事業（シルバー派遣事業）の実施事務所として、高年齢者の就業に適した臨時的かつ短期的又はその他の軽易な業務に係る雇用を希望する高年齢者にシルバー派遣事業を行いました。これは、協会と緊密な連携を図りながら、高年齢者の多様な働き方の選択肢として実施したものです。

(8) 養父市委託事業

養父市から次の事業を当センターが受託して実施しました。

① 大屋生活支援ハウス事業

養父市が設置する大屋生活支援ハウス事業の一部を受託し、入居者の支援を行いました。

② 放課後ふるさと教育事業

養父市の行う放課後ふるさと教育事業の業務「ふるさと伝承体験学習講座」を市内のこども園並びに学童クラブにおいて以下のとおり実施しました。

内 容	会 員 数	学 童 数	実 施
魚のつかみ取り	7名	51名	7月
貯金箱作り	31名	143名	8月
昔遊び（めんこ、紙鉄砲）	36名	141名	8・10月
絵手紙作り	7名	44名	9月
焼き芋体験	23名	171名	10・11月
正月飾り作り	5名	21名	12月
節分豆まき	4名	18名	2月

3 安全・適正就業の推進

「安全はすべてに優先する」を最優先とし安全就業に取り組む中、昨年度は就業中の事故は発生しませんでした。

今後も会員の安全意識の高揚と安全対策に努め、引き続き「事故ゼロ」をめざして意識啓発に努めます。

適正就業につきましては、公益社団法人としてのコンプライアンスを徹底し、派遣事業への取り組みも含めて改善しながら事業を実施しました。

(1) 安全技能講習会の実施

月 日	講 習 会 名	参加者数
4月 9日	高年齢者安全運転講習会	21名
6月 27日	草刈機取扱い講習会	15名
7月 27日	安全運転管理者講習会	1名
3月 12日	高年齢者安全運転講習会	21名
3月 19日	草刈機安全取扱い講習会	16名
3月 22日	植木剪定作業安全講習会	5名

(2) 安全委員会等の開催

14回／年開催

(3) 安全パトロールの実施

安全委員、安全就業推進員、職員等による現地パトロールを随時実施

(4) 兵庫県警本部主催「無事故無違反運動 チャレンジ100」

3チーム（30名）参加

(5) 兵シ協安全就業推進員等研修会の参加

7月25日 兵シ協安全・適正就業推進員等研修会 参加者2名

(6) 安全就業の啓発

パンフレット 毎月配布

(7) 会員安全就業基準の周知徹底

月 日	内 容	参加者
2月 7日	八鹿地域懇談会	47名
2月 8日	関宮地域懇談会	25名
2月 14日	大屋地域懇談会	41名
2月 15日	養父地域懇談会	33名

- (8) 就業の交代制、ローテーションによるワークシェアリングの推進
- (9) 当センターの会員に相応しい就業の取組み

6 視察交流研修

下記のセンターと事業内容等について研修会を行いました。

- ・岡山県真庭市シルバー人材センター
- ・滋賀県長浜市シルバー人材センター

7 大学の研究への協力

当センターの事業等を題材にした大学の研究に協力しました。

- ・5月17・18日 大阪商業大学 田植え体験、毎日元気にクラス教室
- ・5月23日 兵庫県立大学 看護
- ・6月9日 神戸学院大学 やぶらぶプロジェクト

8 友の会事業

会員の福利厚生に伴う事業を行いました。

- ・友の会運営委員会の開催（3回開催）
- ・日帰り親睦研修旅行

10月8日、明石市シルバー人材センターとの交流協定に基づき、明石市への友の会親睦旅行を実施し、95名の参加者がありました。天文科学館、人丸花壇(会席料理)、橋の科学館・舞子海上プロムナード、魚の棚商店街などを見学して交流を深めました。

- ・慶弔関係 6件

9 法人としての一般事業

総会、理事会等の開催

- ・定時総会
 - 5月20日 ビバホール
- ・理事会（5回開催）
 - 5月1日
 - 6月15日
 - 9月26日
 - 12月14日
 - 3月18日
- ・監事監査（年2回）
 - 4月27日
 - 11月28日（中間監査）